

SDGs宣言書

当社は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年7月1日

宣言者

有限会社 オオモリ・ケアサービス
取締役 大森 則之

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
社会課題解決への取り組み	➢ 事業活動を通じ、利用者の社会交流と利用者家族の介護負担軽減に取り組み、地域の福祉サービス向上に貢献します。 ➢ LED照明やHV車両の導入、節電・節水に取り組み、環境に配慮した福祉サービスの提供に努めます。	3 すべての人に健康と福祉を 6 安全な水とトイレを世界中に 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
社会から信頼される事業運営	➢ 法令や社会のルール・モラルを遵守、個人情報適切な管理・取り扱いにより公正な事業運営に取り組みます。 ➢ 自治体などステークホルダーとの対話を通じ、自社が社会や環境に及ぼす影響に配慮し、社会から信頼される企業を目指します。	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう
働きやすい職場づくり	➢ あらゆる差別・ハラスメントの禁止、基本的人権の尊重に努めます。 ➢ 適正な労務管理、従業員のメンタルヘルスケア、平等な教育機会の提供に努め、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。